

2019年度 松戸市テニス選手権ダブルス大会 競技要項

主催：NPO法人松戸市テニス協会

- 役員 委員長：中島幸子 ディレクター：瀧口昌宏 アシスタントディレクター：神谷正司 レフェリー：塚 昭伸ほか
審判員：松戸市テニス協会審判員
- 会場：栗ヶ沢公園庭球場(砂入り人工芝) 試合球：DUNLOP FORT
(注)駐車場が狭いので、特にダブルス大会では乗り合わせで来るか、バス・自転車・徒歩でご来場ください。
- 開催日程：男子一般及び女子一般の本戦ドローは、予選終了後、発表いたします。

種目	男子一般		男子年令別							女子一般		女子年令別		
	予選	本戦	45才	50才	55才	60才	65才	70才	予選	本戦	40才	50才	55才	
6月16日(日)	全て													
7月7日(日)			1~3R	1~3R						全て		1~3R	1~2R	
7月21日(日)		1~2R			1~3R	1~3R	1~3R	1~2R		1~2R				
7月28日(日)		QF~F	SF~F	SF~F	SF~F	SF~F	SF~F	SF~F		SF~F	SF~F	SF~F	SF~F	
8月11日(日)	予備日													

- ※ 女子40歳は8ドローに満たないため45歳と統合し、女子40歳とします。また、女子60歳も8ドローに満たないため女子55歳に統合しました
- 大会は全て「マッチナンバー方式」(以下MN)にて行います。各自のMNは試合当日の2日以上前に協会ホームページ栗ヶ沢公園庭球場で発表するMNリストとドロー表に記載されます。
 - 選手はMNリストの待機目安時刻までに来場し、大会本部の進行ボードに貼られたスコアシートで控えを確認し、選手本人が確認欄にチェックを入れてください。なお、第2試合以降についてもチェックを入れてください。
待機目安時間までに控え確認欄にチェックせず、その間に試合が開始された場合はNoShowとなりますのでご注意ください。
対戦相手より後にスコアシートにチェックを入れた選手は、本部からボール2個を受け取り、受取チェックを付けてください。
 - 試合を欠場される場合は試合前日16時までに当協会事務局へメールか電話で連絡してください。
それ以降の緊急の場合は試合当日8:30~当該選手の初戦待機目安時間までに協会事務局へ電話連絡をお願いします。
なお、試合開始時刻までに連絡なく無断欠場された場合はMTAサスペンション・ポイントの対象になります。
このポイントの累積により一年間の大会出場停止となる場合がありますのでご注意ください。
なお、協会事務局電話は欠場の緊急連絡用です。雨天等による開催有無の問い合わせには対応致しません。
 - 栗ヶ沢コートは砂入り人工芝コートです。大雨でない限りは大会を実施しますので、曖昧な場合は会場においてください。
但し、試合続行が危ぶまれる状況が続く場合に限りインターネット掲示板(HP参照)に大会進行情報を掲載します。
 - その他細則：
 - ①試合はワンタイブレークセット【セミアドバンテージ方式(ワンデュース)】セルフジャッジ
※男子一般本戦、女子一般本戦の決勝は8ゲームズプロセット(セミアドバンテージ方式)
※各種目決勝戦はSCU方式 但し、天候その他の事情で変更する場合があります。
但し、天候その他の事情で変更する場合があります。
 - ②「セットブレイク・ルール」に準じ、第1ゲーム終了後は休憩せず、すぐエンドを交代して第2ゲームを始めてください。
休憩は第3ゲーム終了以降のエンド交代時に90秒間取れます。但し、タイブレーク中の休憩は取れません。
 - ③選手はテニスウェアを着用、原則ルールブックを基準とします。(厳しく制限はしませんが、タウンシャツ等不可)
 - ④指定コートの近くで待機して、前の試合が終わったら速やかにコートに入ってください。
 - ⑤大会本部は原則として選手の呼び出しはいたしません。試合の順番が来てから10分経ってもコートに現れない選手はルールに従ってペナルティーを課し、15分の経過で失格となります。
 - ⑥選手は練習前に「トス」をしてサーブ・レシーブかエンドを決め、練習は一人4本のサービスをして、試合を始めてください。
 - ⑦日本テニス協会の推奨する「セルフジャッジ5原則」の徹底をお願いします。
 - 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)!
 - 「アウト」又は「フォールト」はボールとラインの間にはっきりと空間が見えたとき!
 - サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス!
 - ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに!
 - コートの外の人は、セルフジャッジへの口出しはしない!
 - ⑧試合中、緊急にコートから離れたいなど、ロービングアンパイアに声をかけて、呼んでください。
 - ⑨試合終了後、勝者は直ちに本部へ試合結果とボールを返却してください。
スコアをスコアシートとドロー表へ記入し、スコアシートを結果受付窓口へ提出ください。次の試合まで待機してください。
 - ⑩レフェリーが相当な事由と認めない限り、選手の都合で試合開始時刻を遅らせることはいたしません。
 - ⑪予選最終ラウンドの敗者はラッキールーザー(以下LL)の資格がありますので、試合終了後、本部でLLの抽選をしてください。
LLは本戦の指定時刻までに本部のLL受付リストに本人がサインインする事で、本戦へ出場する権利を得て、本戦に欠員が出たときはLLの抽選で決まった番号順に補充されます。
 - ⑫その他テニスルール競技規則の詳細は、日本テニス協会発行の「テニスルールブック(当年度版)」に準拠します。
* 予選最終ラウンド敗者で、LLの抽選を行なわなかった場合、LLの資格は放棄したと判断致します。
 - セルフジャッジのルール変更について
 - ①ネット、スルー、タッチ、ノットアップ、ファールショットは両プレーヤーがコールできる。
 - ②妨害によるレットコール
 - (1)外からの妨害は両プレーヤーがコールできる。
 - (2)無意識の妨害は妨害されたプレーヤーのみコールできる。
 - (3)故意の妨害(ヒンダラス)は妨害されたプレーヤーの申し出によりR、AR、RUが判定する。
 - ③誤ったコールを直ちに訂正したとき
 - 1回目はポイントレット(故意でない妨害とみなしポイントのやり直し)但し明らかなウィナーはポイント成立。
 - 2回目以降は故意とみなされ失点する。
 - 特記事項：試合進行により、フレンドリーマッチ(初戦敗退者にはもう一試合)やジュニアを対象としたPlay&Stay等に空きコート開放をする場合があります。
フレンドリーマッチ希望者は試合当日に本部の受付表にサインをしてください。 以上
問合せ先：協会事務局 大重・中沢 047-341-1133(毎週火・木・土曜日の12:30~16:30)